



学校だより 4月号

石川小学校 学校教育目標
育てます。「石川魂」

令和4年4月7日
横浜市立石川小学校
校長 寺園 淳

ご入学・ご進級 おめでとうございます

校長 寺園 淳

校庭の花壇には、色とりどりの花が鮮やかに咲き、子どもたちのスタートを祝っています。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、進級、誠におめでとうございます。

3月18日、小学校生活最後の授業としての卒業式を終え、とても頼もしい姿で56名の卒業生が石川小学校を巣立っていきました。緊張しながらもはっきりと返事をし、一人ひとりが校長としっかり目を合わせ、卒業証書を受け取ることができました。これまで卒業式には在校生を代表して4、5年生が出席し、卒業生の姿を見て次のリーダーとしての心構えを学んでいましたが、新型コロナウイルス禍の中、それはかないませんでした。しかし、昨年度は3年ぶりに5年生が卒業式に参加しました。5年生の姿を見ていると良い姿勢を保ったままずっと6年生の姿を見ている態度から「来年は私たちがリーダーだ。」という意気込みを感じることができました。ここに「石川魂」のバトンが受け継がれていくことを肌で感じました。

学校教育目標 「石川魂」

- 最後まで粘り強く頑張る子（知、体）
- 自分や友達の思いを大切に 協働する子（徳）
- 自分たちのまちを愛する子（公、開）

学校教育目標「石川魂」にある三つの姿の具現化をめざすために、どの姿においても基礎となる「主体性」の育成に本年度は重点を置いて教育活動に取り組みます。日々の学習や体験活動等、様々な場面で自ら進んで学びを創れる子どもに育つよう、指導、支援してまいります。子どもが主体的に取り組めるようにするためには、成功体験の積み重ねが必要です。そしてその成果を評価される（褒められる）ことで、新たな挑戦、やる気に結び付いていきます。また、取り組みを終えた後、自分にどのような力がついたのか、自覚することも大切です。これが自信へとつながります。そこで保護者の皆様にお願ひがあります。お子様の振り返りに協力してください。たくさん話を聞いていただき、そしてお子様の頑張りをほめてくださると、自信がもてるようになります。ぜひ、お願ひいたします。

最後になりましたが、PTA 会長津ノ井様をはじめ、保護者の皆様、地域の皆様には本年度も石川小学校の教育活動にご理解、ご協力をいただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。